

【燕中学校区の目指す子ども像】 ふるさと燕を舞台に自己や地域・社会を創る人になろう

【燕西小学校の教育目標】

創造力豊かなたくましい子

【子どもの実態】

○全国平均以上の学力。

●意欲やかかわる力に個人差。粘り強さに課題あり。

○明るく素直で熱心。

●打たれ弱い。かかわり方、挨拶、返事に課題あり。

○元気よく遊ぶ。

●運動意欲が二極化。健康の実態と意識にずれあり。

【目指す子ども像】

知

よく考える子ども

- ・友達と相談したり教え合ったりしながら学習を進めた子どもを80%以上にします。
- ・進んで学習に取り組んだ子どもを80%以上にします。

そのために

①国語、算数でグループやペアで行う授業を全授業の30%以上行います。

- ・研究授業・教材研究
- ・職員同士の授業参観

②家庭学習強調週間等を通して、家庭学習につながる学び方を指導します。

- ・便りによる啓発

徳

思いやりをもってかかわる子ども

- ・「学校で友達と活動するのが楽しい」という子どもを95%以上にします。
- ・友達を「さんづけ」で呼ぶ子どもを95%以上にします。

そのために

③ソーシャルスキルトレーニング等を取り入れた授業を毎月行います。

- ・指導資料の共有

④「思いやりの心」について考え議論する道徳授業を計画的に行います。

- ・道徳授業研修

体

体づくり・健康づくりに取り組む子ども

- ・「体育の時間が楽しい」と答える子どもを70%以上にします。
- ・健康チェック週間で「眠育」の達成率を70%以上にします。

そのために

⑤かかわり合う運動や技能を高める運動を毎回の授業に取り入れます。

- ・指導方法の共有

⑥健康チェック週間等で、学級担任や養護教諭が保健指導をします。

- ・便りによる啓発
- ・学校保健委員会

地域連携

地域とかかわる学習の充実(生活科・総合的な学習の時間)

各種ボランティアとの連携(図書、グリーン、読み聞かせ、放課後学習、見守り等)

市の取組との連携(地域に根ざす学校応援団事業、つばめキッズファーム事業等)